4、心豊かな人が育ち誰もが生きがいを感じるまちづくり

① 幼児教育の充実

豊かな人間形成の基盤は幼児期にあるといわれ、幼児教育の重要性はま すます高くなっている。

本地域の保育所での保育活動や、自然体験、遊びなど様々な生活体験を通して、創造性や豊かな感性、生活習慣やしつけを養う教育を実施している。

家庭、地域、保育園が連携して、豊かな感性を育む幼児教育を推進する。





桃がり



自然体験

楽しい遊び

家庭における幼児教育の支援や、外遊びの奨励

② 学校教育の充実

地域に誇りを持ち、生涯にわたり自ら学ぶ意欲を持ち、地域に根ざした教育の実践をする。。

地域に根ざした教育

- 1、 生命や人権を尊重する心や、人を思いやり、公共性を重んじる 心を持ち、人間性豊かな個性ある子どもが育つよう、子どもの実 態を踏まえた教育の実施。
- 2、 公園やため池、キャンプ場などを利用した自然体験・環境学習の推進。
- 3、 高齢者施設でのボランティア活動などの福祉体験学習や福祉教育の取り入れ。

学校と地域社会との連携

- 1、 自然体験・社会体験のための施設の活用、体験活動などの指導 者の育成、確保、家庭・学校・地域の連携の強化。
- 2、 スポーツ・文化活動の指導者、伝統文化継承者などの地域への 参加の促進。



畦田キャンプ場



高校生のゲーム指導

③ 生涯教育の充実

1086席の大ホール、300席の小ホールを持つ総合会館アイレックスを中心に、栗熊コミュニティセンターを利用し、住民の学習・交流活動が活発に行われている。

これらの社会教育施設の有効活用を図り、イベントや各種講座の充実、 まちづくり活動との連携、リーダーの育成などが課題となっている。

生涯学習のまちづくりに向け、社会教育施設を有効活用し、多様な学習プログラム・情報の提供指導体制の充実を図る。

すべての人が、それぞれの年代や生活価値観に応じて、多様な学習活動や 文化活動、スポーツ活動に取り組んで生活を楽しみ、人と人との活発な交流 が生まれるまちづくりが求められている。

生涯学習の地域づくりを進めるために、幼児教育、学校教育、社会教育の施策や施設利用の連携を促進するとともに、各分野のまちづくり活動との連携を図る必要がある。

生涯学習推進体制の整備

幼児教育、学校教育、社会教育の連携を図るとともに、産業、保健福祉、まちづくりコミュニティなどの各分野と連携を図り生涯学習活動の推進を図る。

自由に選択できる多様な学習機会の提供を図る。 地域コミュニティ紙など、多様な媒体による情報提供に努める。

人づくりとまちづくり活動との連携

生涯学習活動を通じて、健康づくり活動、ボアンティア活動,まちづくり活動等を促進するとともに、生涯学習とまちづくり活動の連携を図る。

・コミュニティまつりの定着・内容の検討が求められている。



こども広場



スペアリブ



さぬきうどん (碧空会)



うどんに舌鼓



陶 芸



中学生の紙芝居

5、自治会の活性化と自立のまちづくり

①、 花のまちづくりの推進

国道32号、コミュニティセンター、幼稚園、保育所、小学校、中学校、瀬戸荘、華等の施設に植栽や花を配布し、花のまちづくり活動を推進する。



花壇の植栽



小学校での植栽

② ボランティア参加の推進

環境保全、高齢者支援、生涯学習など、多様な分野でのボランティア 活動を推進し、住民参画型を促進する。

③ 住民参加の促進

アンケート調査、提案募集など、住民参加の計画づくりを進め、住民と協力して事業を推進する。

住民による特色ある地域づくり活動や各種団体・グループによる活動 を促進し、住民主体のまちづくりに努める。

④ 地域内情報の発信

広報の発行、内容の充実をはかる。

